

# 大学における女性のキャリア開発の実践

## - 韓国のケース(国立釜山大学校) -

イ・ビュンジョン教授(이병준)  
(国立釜山大学校教育学部)  
(E-mail: [green957@naver.com](mailto:green957@naver.com))

# 内容



- I. 背景
- II. 国立釜山大学における女子大生向けキャリア開発の仕組みとプログラム
- III. 釜山周辺の機関における女子大生向けキャリア開発プログラム
- IV. 今後の課題

# I. 背景

# 1. 企業からの要望と政策転換

- 韓国企業の間で、大学のカリキュラムを企業の人材開発ニーズに沿ったものにするための政策変更を求める声が高まっている。
- 韓国政府は学生の大学における学業成績(1年生から4年生まで)を見て、それに見合った助成金を出すことを検討している。

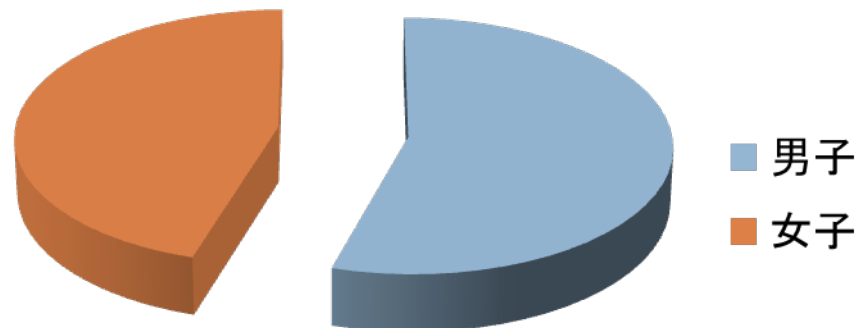
## 2. 大学側の変化

- 新しく導入された大学の情報公開政策により、韓国の全大学は学生の就職状況をサイトに掲載することを義務付けられた。
- 大学は各学部に対し、学生の就職支援計画の策定と就職率を上げるためのインセンティブの提供を求めている。
- 国立釜山大学校(PNU) は、男女学生のための基礎的職業能力(コンピタンス)開発の基本計画を策定した。

### 3. 国立釜山大学校(PNU)の概要

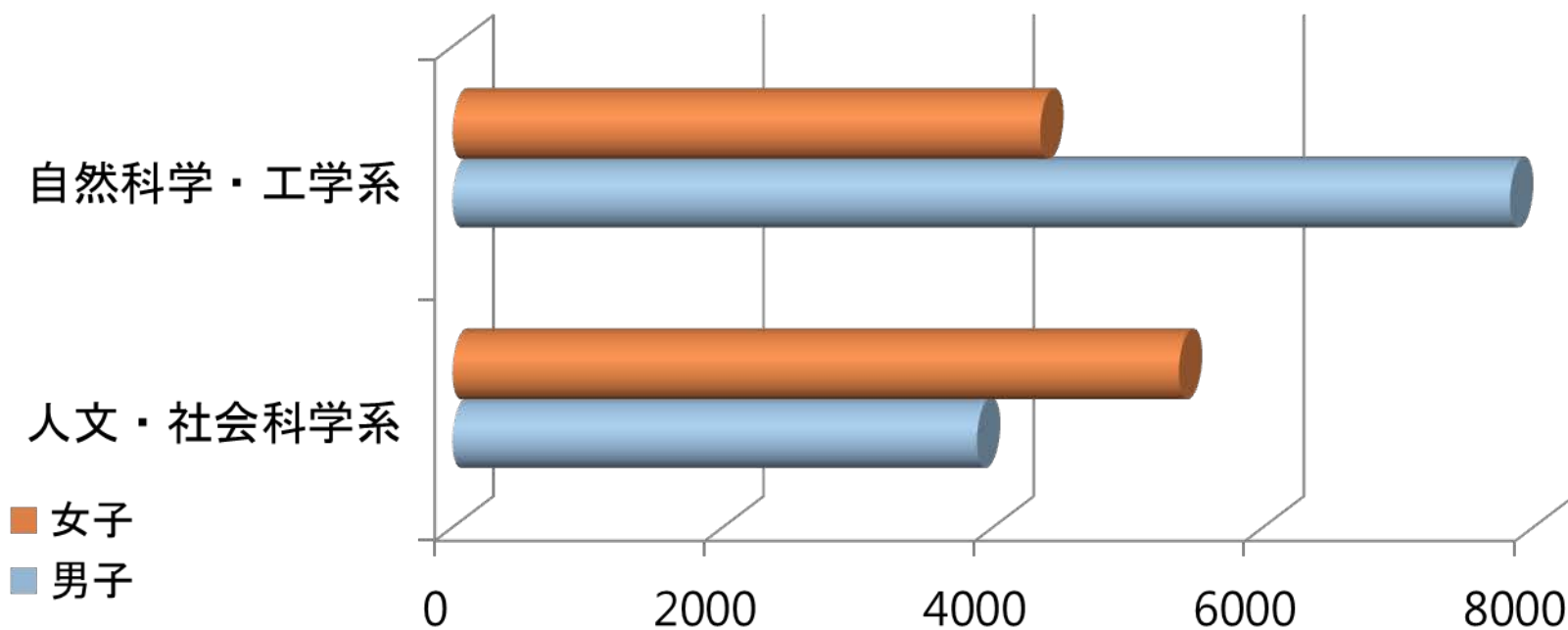
- 国立釜山大学校の全学生のうち、約50%を女子学生が占めるようになり、その能力開発が重要な課題になっている。

学生の男女別割合



出典:2009年度国立釜山大学校統計年鑑

### 3. 国立釜山大学校(PNU)の概要



- 女子の割合が高い人文・社会科学系における女子学生の能力開発が特に重要である。

## Ⅱ. 国立釜山大学における女子大生向け キャリア開発の仕組みとプログラム



# 1. 基礎的職業能力開発プログラムを大学の一般教養課程に導入

- 国立釜山大学校は全国で初めて、基礎的職業能力開発コースを正規のカリキュラム(一般教養課程)に導入。
- OECDの「DeSeCo(コンピタンスの定義と選択)」プロジェクトと先進国の国家職業資格に基づいてカリキュラムを作成・運営している。
- 講座名  
創造的問題解決(3), リーダーシップと組織管理(3), プレゼンテーションとディスカッションのスキル(3), プランニング能力とプロモーション(3), キャリア開発とキャリアカウンセリング(3) 他。

## 2. 人材開発研究所による就職能力開発プログラム

- 職業能力開発コースを運営・管理。
- 特別講義、スキル訓練などの短期プログラムを実施
- キャリアカウンセリング・コンサルティング、学生キャリア管理システムの運営・普及。
- 大学生向けの就職能力開発プログラムを運営。

### 3. 女性研究センターによる女子大生のための 能力開発プログラム

- 一般教養課程の「女性と仕事」コースを運営・管理。
- 人文・社会科学系の学生向けコース「ディスカッション管理—進行の技術」を運営。
- 就職担当者と教育担当者を指名し、女子大生のための能力開発プログラムを企画。

### Ⅲ. 釜山周辺の機関における 女子大生向けキャリア開発プログラム

# 1. 釜山女性家族開発院(BWFDI)のプログラム

- 「人材開発研究部 (Department for Research on Human Resources Development)」と教育の専門家が地域の女性人材開発のためのプログラムを企画・運営。
- 「1040 女性リーダー: 次世代の女性リーダー」と「週末コース」を組み合わせて実施し、地域のリーダーシップ教育を体系化。
- 女性起業支援センターを通じて、起業を志す女性のための支援プログラムを運営。
- 地域の大学と協力し、プログラムに参加する女子大生の拡大を図っている。

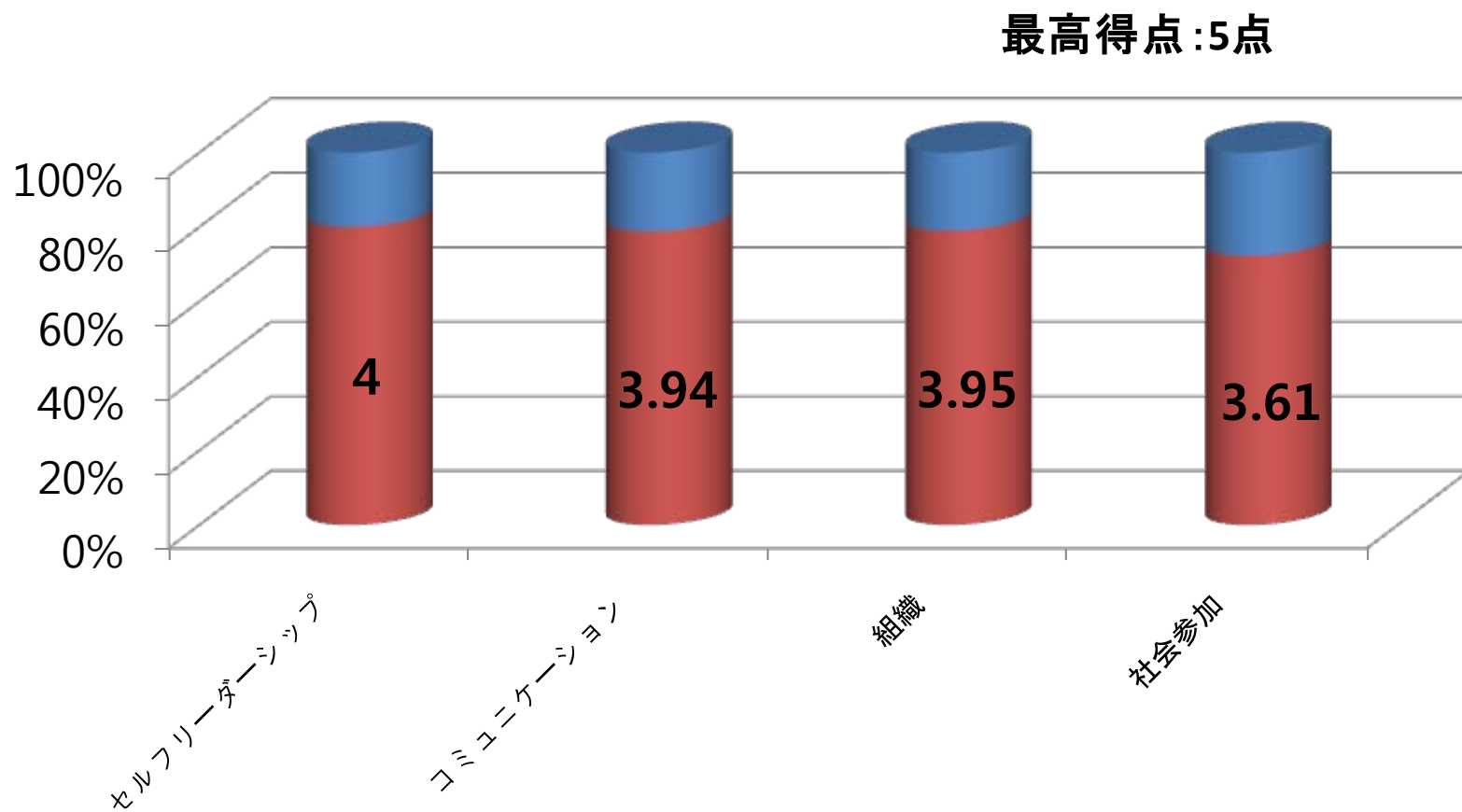
## 2. 「1040 女性リーダープロジェクト」

- 実施期間: 2007年~2020年
- 目的：
  - 女性のリーダーを見出し、女性のさらなる労働力および社会参加を促す
  - 地域開発をリードする女性のネットワークを構築する
- 3種のプログラム
  - 「基礎コース」
  - 「次世代の女性リーダー」
  - 「社会人のための週末コース」

## 2. 「次世代の女性リーダー」

- 5つの「基礎コース」修了者273名  
3つの「次世代の女性リーダープログラム」修了者 288名これまでに679名が修了。
- “次世代の女性リーダー”  
実施スケジュール: 1週間(月曜日～金曜 10:00～18:00, 計35時間)
  - カリキュラム構成: 特別講義(6時間), ワークショップ(22時間), コーチング(5時間), その他(2時間)
  - 修了者の90%が女子学生(うち10%が高校生)

# - 満足度調査





# - 修了生のコメント

## ● 卒業後の活動:

ボランティア活動、女性のための募金活動、プログラム修了者のための補習コースなど。

## ● 満足度調査:

-「ネットワークづくりと意思決定の重要性を学びました」「女性としての自分の人生のビジョンと誇りを持つことができました」「リーダーシップスキルが向上し、自分のスタイルがわかりました」など。

# 3. 釜山で自然科学・工学分野を専攻する 女子大生のための支援センター

## ● 国立釜山大学校

「釜山の科学・工学専攻の女性たち

(Busan Women in Science and Engineering : BWSE)」

## ● 新羅大学

「理工系を志す女性たち (Women Into Science and Engineering : WISE)」

## ● 東西大学

「釜山慶南科学・工学専攻の女性のための支援センター

(Busan Ulsan Gyeongnam Institute for Supporting Women in Science and Technology :

BIS-WIST)」

## ● 国立釜慶大学校「釜山・嶺南地域で工学を志す女性たちの

プログラム (Women into Engineering Program in Busan/Youngnam region (W

## IV. 今後の課題

# 今後の課題

- 人文・社会科学系専攻の女子大生のための文化的能力開発プロジェクトが必要である
- 大学で女子学生のためのリーダーシップ教育を体系的に運営する
- 地域の女性人材開発センターと緊密に協力し、シナジー効果を狙う

ご静聴ありがとうございます  
ございました



「松の木」 ペ・ビュンウ